

代表者



収 入 書

決定日：令和7年1月20日

収 入 金 額	600,000円
収 入 科 目	政務活動費交付金
収 入 先	久留米市
収 入 年 月 日	令和7年1月20日
摘 要 4回目	

代表者



支 出 書

決定日：令和7年 1月 27日

支 出 金 額	6, 7 3 2 円
支 出 科 目	事務費
支 出 先	みらい久留米議員団 代表者 秋永 峰子
支 出 年 月 日	令和7年 1月 27日
摘 要 令和6年11月分 タブレット端末通信料として 会派議員4名分 (3, 3 6 6 円×2分の1 = 1, 6 8 3 円) × 4名分	

請 求 書

		¥	6	7	3	2
--	--	---	---	---	---	---

ただし、 事務費（11 月分タブレット端末通信料 4 名分） として
上記の金額を請求いたします。

令和 7 年 1 月 27 日

みらい久留米議員団
代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団
代表者 秋永 峰子

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和 7 年 1 月 27 日

みらい久留米議員団
代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団
代表者 秋永 峰子



納入通知書兼領収書

呼出番号：02146729

〒	830-0022
住 所	福岡県久留米市城南町15-3
みらい久留米議員団 代表者 秋永 峰子	
様	

令和 06 年度 所属 600100 議会事務局総務課

会計 01 款 22 項 06 目 04 節 01

細節 08 自己負担金

細々節

上記のとおり納入してください。 久留米市長

令和 7 年 1 月 14 日

原口 新五



金 額	¥6,732円
納期限	令和 7 年 1 月 31 日
摘 要	11月分タブレット端末通信料 (4名・政務活動費負担分) @1,683円×4名=6,732円

上記のとおり納入しました。

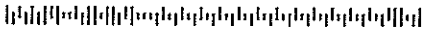
(納 入 者 保 管)



請求書 (5G)

830-8520
久留米市城南町15-3

久留米市議会事務局 様



0000507 #



0000507

docomo

00100507

CT11IP

株式会社NTTドコモ
〒100-6150 千代田区千代田2-11-1

代表取締役社長 前田義典

発行年月日 2024年12月12日発行

発行人 株式会社NTTドコモ

受託会社 NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 0120-800-000 (総合)

【返送先】

〒536 大阪市城東区篠之内1-6

-0025 -111 NLC署の官ビル

社用コード CT1-1IP-J-00-000-000001-09(10)

<000000> 00016

日頃、NTTドコモのサービスをご利用いただきましてありがとうございます。

ご利用料金をご請求させていただきますので、お支払期限までに意匠に記されている場所でお支払いをお願いします。

<お問合せ先>ドコモ専従から0120-800-000 (午前9:00~午後8:00)

(1/30ページ)

お客様電話番号 (PHONE NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	ご請求金額 (TOTAL AMOUNT)	お支払期限 (DUE DATE)
	2024年 12月ご請求分 (2024年 11月ご利用分)	164,934円	2025年 1月 6日(月) (2025. 1. 6)

お知らせ

適格請求書発行事業者名: 株式会社NTTドコモ

(登録番号: T1010001067912)

10%対象請求額(税込) 164,934円

うち消費税等 14,994円

ご請求額合計 164,934円

※各回線のご利用料金・ご利用期間の詳細については、

「ご請求内訳」をご確認ください。

各回線の消費税相当額は参考です。

*** 電話番号毎のご利用金額(税込) ***

10回線を超える一括請求サービスをご利用の場合は、<電話番号毎の請求内訳>をご確認ください。

*** NTTドコモ(ドコモビジネス)からのお知らせ ***

2022年7月利用分よりドコモビジネスの請求は、NTTコミュニケーションズの商品も含めてNTTドコモより請求させていただきます。詳しくはご請求内訳をご確認下さい。

前月ご請求金額 164,934円

ポイントのお知らせ

ドコモビジネスメンバーは法人ご契約者向け会員サービスです。

詳しくはドコモのホームページにてご確認ください。

72	NTTドコモ(株) (ドコモ利用分)	164,934円
支払期日	2024年12月12日	21447

33 2200130562660000001649342520011000000000
557712309512412180767820000000000100000000000

久留米市議会事務局 様	
(91)942857-0951241218076782000300 250228-1-164934-8	

NTTファイナンス(株) (ドコモ利用分)	164,934円
2024年12月12日	16
久留米市議会事務局 様	
0120-800-000	
印紙要	

払込受領証 NTT DOCOMO

5G
ご請求先氏名 久留米市議会事務局 様
2024年12月ご請求分 金額(円) ¥164,934
受取人 株式会社NTTドコモ
お問合せ先 (総合) 0120-800-000
印紙要

タブレット端末1台あたりの金額明細

契約者	利用月	内訳種目	金額	備考
久留米市	11月分	基本使用料	2,360	5Gデータプラン
		5G/パケット通信料	3,803	5G/パケット通信料[一般]
		無料通信料(当月)	-3,803	共有無料/パケット通信適用額
		付加機能使用料	300	spモード利用料
		付加機能使用料	-300	付加機能使用料割引額
		付加機能使用料	450	レンタルあんしん補償OP利用料
		付加機能使用料	250	CLOMO MDM for ビジネスプラス
		ユニバーサルサービス料	2	ユニバーサルサービス料/基本 1番号あたり2円のご請求となります
		ユニバーサルサービス料	-2	基本使用料割引額
		電話リレーサービス料	1	電話リレーサービス料/基本 1番号あたり1円のご請求となります
		電話リレーサービス料	-1	基本使用料割引額
		消費税	306	消費税等相当額(合計) 合算表示の料金合計×10%
		小計	3,366	

代表者



支 出 書

決定日：令和7年1月27日

支 出 金 額	4,000円
支 出 科 目	研修費
支 出 先	みらい久留米議員団 石田 眞一郎
支 出 年 月 日	令和7年1月27日
摘 要 研修会参加費として（1月31日（金）沖縄現地フィールドワーク代） 日時：令和7年1月29日（水）～1月31日（金） 場所：沖縄県那覇市 主催：第20回全国地方議員交流研修会実行委員会 内容：第20回全国地方議員交流研修会 in 沖縄 1月29日（水） ◇記念講演 沖縄、日本を再び戦場にさせてならない ◇問題提起 ・欧米 G7 からグローバルサウスの時代へ、われわれはどうするか ・食料自給向上のための提言 ◇特別報告 ・米軍基地・自衛隊基地に翻弄される沖縄 ・日中不再戦 九州自治体議員の会 ・食料自給の確立を求める自治体議員連盟 ◇基調提案 1月30日（木） ◇分科会 日中不再戦 自治体・議員の役割 ◇全体会 1月31日（金） ◇沖縄現地フィールドワーク 沖縄をたどる 参加議員：石田 眞一郎	

請 求 書

		¥	4	0	0	0
--	--	---	---	---	---	---

ただし、研修会参加費として
上記の金額を請求いたします。

令和7年1月27日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 石田 眞一郎

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和7年1月27日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 石田 眞一郎



領 収 証

2025 年 1 月 27 日

久留米市議会 みらい久留米議員団
石田 眞一郎 様

一金 ￥4,000 円

第 20 回全国地方議員交流研修会 第 3 日 (2025 年 1 月 31 日)
沖縄現地フィールドワーク参加費 (昼食代含む)
として
上記まさに領収しました。

全国地方議員交流研修会実行委員会
事務局 会計担当

〒212-0011 川崎市幸区幸町 4 の 8 青柳ビル 2 F

TEL 090(8588)8307 FAX 044(541)2066

00

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。	口座記号番号	[REDACTED]			
	加入者名	広範な国民連合			
	金額	千	百	十	円
				4	000
	ご依頼人	おなまえ 久留米市議会 みらい久留米議員団 石田 眞一郎 様			
料金	(消費税込み)	日 附 印			
	203 円	内税10%18円 07-01-27 T501000111 2730 ユウチョ (74174) N94270001			
備考	現金扱				

この受領証は、大切に保管してください。

第20回全国地方議員交流研修会 フィールドワーク参加費納入のお願い

石田 眞一郎 様 44

寒中お見舞い申し上げます。

この度は第20回全国地方議員交流研修会への参加お申込み
ありがとうございました。

参加費等の前納につきましてはご協力いただきありがとうございました。

度々のお願いで誠に恐縮ですが、フィールドワーク参加費が
4000円と決まりましたので、同封の郵便振替用紙にて納入
をお願いします。

今回は参加者多数につき、どうしても開催初日の受付で金銭
及び領収証の授受を行うと大混乱が予想されます。是非とも前
納にご協力をお願いします。

寒さ厳しき折、どうかご自愛下さい。

2025年1月21日

第20回全国地方議員交流研修会 全国事務局



携帯 090-8588-8307 Eメール giin@kokuminrengo.net

1月31日(金) 第20回全国地方議員交流研修会

沖縄現地フィールドワークのコース概要

(各バスに基地問題等に精通しているガイドがついて最近の基地をめぐる情勢など説明しながら移動します)

Aコース 沖縄戦をたどる

大型バス1台 責任者 糸数貴子・那覇市議会議員

県議会議会棟前 8:30 集合 9:00 出発

↓

平和の礎、平和資料館、ひめゆりの塔他

↓

昼食(食堂)

↓

午後2時那覇空港着 → 那覇市内
(希望者のみ)

Bコース 米軍基地と辺野古現地視察

大型バス4台 責任者 山内末子・沖縄県議会議員

(先着順に順次、受付でチェックして出発します)

県議会議会棟前 8:00 集合 8:30 出発

↓

10:30 久志駐車場 テント小屋前(辺野古キャンプゲート)等

↓

昼食(弁当 バス車中)

↓

午後2時那覇空港着

第20回全国地方議員交流研修会参加申込書

2024年 // 月 / 日

ふりがな 氏 名	いしだ しんいちろう 石田 真一郎		参加種別	議員 一般
職業・肩書き (一般参加の)			(自治体名)	(久留米市) 議会議員
			議員任期	令和9年5月まで
所属委員会	建設常任委員会		会派名	みらい久留米議員団
住 所	〒830-8300 久留米市城崎町15番地3			
F A X	0942-30-9700	電 話	0942-30-9305	
Eメール*※	gikai@city.kurume.lg.jp			

以下の選択肢に○をつけてください

2025年1月 【第1日】29日(水) 全体会	出席 欠席	
名 刺 交 換 会	出席 欠席	
【第2日】30日(木) 分科会	出席 欠席	
分 科 会 第1希望する分科会 に○印を第2希望には △印をお願いします	第1○日中不再戦 自治体・議員の役割 第2 農業・農村を守り、食料自給を確立するために 第3 岐路に立つ日本の社会保障 地域のケアをどう支えるか 第4△「こども計画策定」にあたって こどもの貧困の解消へ 第5 防災・復興、原発問題を考える 地域主体の再生へ	
【第2日】30日(木) 全体会	出席 欠席	
【第2日】30日(木) 昼食弁当	注文する 不要	
【第3日】31日(金) オプション 現地フィールドワーク	参加 不参加	a 沖縄戦をたどる b 米軍基地と辺野古現地視察

▼ 申込み方法 FAX→044-541-2066

郵 送→〒212-0011 川崎市幸区幸町4-8 青柳ビル2F

第20回全国地方議員交流研修会実行委員会全国事務局

メール→giin@kokuminrengo.net

電話090-8588-8307

右のQRコードまたは下記のURLからも申し込めます。

<https://req.qubo.jp/kokuminrengo/form/E12hXg9Q>

(※申込用紙が足りない場合はコピーをお願いします。)

参加に変更



別紙

確認表

発送№83

氏 名 (ふりがな)		石田 眞一郎 様 (いしだ / しんいちろう)	
肩書		久留米市議会議員	
2025年1月 【第1日】29日(水) 全体会		出席	
名 刺 交 換 会		欠席	
【第2日】30日(木) 分科会		出席	
分 科 会	第1希望	第1分科会 日中不再戦 自治体・議員の役割	
	第2希望	第4分科会 「こども計画策定」にあたって こどもの貧困の解消へ	
【第2日】30日(木) 全体会		出席	
【第2日】30日(木) 昼食弁当			
【第3日】31日(金) オプション 現地フィールドワーク		参加しない	変更 参加 α 沖縄県をたどる
参加費等 未 納			
参加費		15,000 円	
名刺交換会費		円	
弁当代		円	
合計		15,000 円	

全国地方議員交流研修会 in 沖縄

〔延期のお知らせ〕 ※ 予想される総選挙との関係で前回ご案内の開催日を10月29日(火)から2025年1月29日(水)へと3カ月延期致しました。

2025年
1月29日(水)

全体会 13:00—17:30
12:00開場 (12:30受付)

琉球新報ホール

那覇市泉崎1丁目10番3号 Tel.098-865-5256

名刺交換会 18:00—19:30
※希望者のみ 参加費別途6,000円

沖縄県青年会館

沖縄県那覇市久米2-15-23 Tel.098-864-1780

2日目
30日(木)

分科会 9:30—13:00
9:00開場

全体会 14:00—16:00

沖縄県市町村自治会館

沖縄県那覇市旭町116-37 Tel.098-862-8181

3日目

31日(金) 9:00出発
15:00 頃終了予定

オプション

沖縄現地フィールドワーク

※希望者のみ 参加費別途

Aコース: 沖縄戦をたどる

Bコース: 米軍基地と辺野古
現地視察

1日目: 1月29日(水)

- 開会挨拶
- 来賓・各界からのご挨拶

- 記念講演
「沖縄、日本を再び戦場にさせてはならない」
玉城 デニー 沖縄県知事

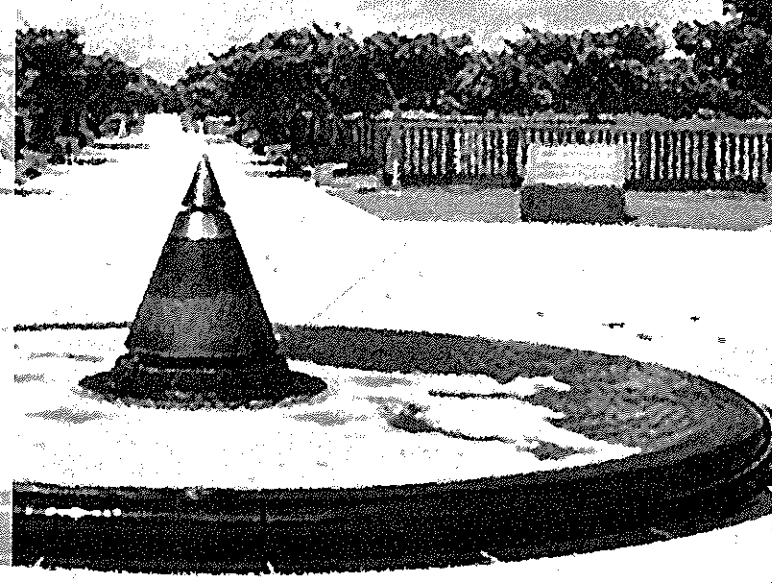
- 問題提起
「欧米G7からグローバルサウスの時代へ
われわれはどうするか?」
羽場 久美子 さん(青山学院大学名誉教授)

- 「食料自給向上のための提言」(オンライン)
鈴木 宣弘 さん(東京大学院教授)

- 特別報告
○「米軍基地・自衛隊基地に翻弄される沖縄」
三上 智恵さん(映画監督)

- 日中不再戦 九州自治体議員の会
- 食料自給の確立を求める自治体議員連盟 他

- 基調提案 実行委員会



沖縄県平和祈念公園「平和の礎」／「さざなみの池(平和の火)」
沖縄県糸満市摩文仁444

中央の噴水から「さざなみの池」に流れ落ちる水は波紋をつくり、刻銘板まで放射状に広がっていくようデザインされています。その波は「平和の波」となって世界中に広がっていくことの願いが込められています。「平和の火」は、沖縄戦最初の米軍上陸地である阿嘉島で採取した火と、被爆地：広島・長崎からいただいた火を合わせたもので、慰霊の日などに灯されます。

参加費

都道府県市区議会議員 15,000円 / 町村議会議員 5,000円 / 一般 1,000円 / 大学生・高校生以下 無料
別途希望者のみ ※名刺交換会費 +6,000円 ※2日目の弁当代(お茶付き) +1,000円
※フィールドワーク参加費 実費 (おおよそ3,000~4,000円)

申込方法

- 第20回全国地方議員交流研修会 下記Webサイトの専用申込みフォームからお申込みください。
<https://req.qubo.jp/kokuminrengo/form/E12hXg9Q> 右のQRコードからも申し込めます。
- FAXでのお申込みは、FAX申込み用紙をダウンロード、印刷してお申込みください。
- 申込み用紙の郵送をご希望の方は、下記事務局までご連絡ください。

第1次締切 12月20日



問合せ

全国実行委員会事務局 自主・平和・民主のための広範な国民連合全国事務局
〒212-0011 川崎市幸区幸町4-8 青柳ビル2F
TEL. 090-8588-8307 (担当: 〇〇〇) E-mail: giin@kokuminrengo.net FAX. 044-541-2066

主催: 第20回 全国地方議員交流研修会実行委員会

共同代表: 北口 雄幸 (北海道議会議員) 藤本 真利子 (和歌山県議会議員) 山内 未子 (沖縄県議会議員)



第20回 全国地方議員交流研修会のご案内

世界の変化は明瞭となっています。これまで世界を支配してきた欧米の「先進国」が衰退し、中国、インドなどこれまで抑圧されてきたグローバルサウスの国々に世界経済と政治の重心が移っています。

ロシア・ウクライナ戦争から2年半が経ち、イスラエル・パレスチナ戦争も停戦にいたらず莫大な犠牲が続いています。世界の格差は拡大して飢餓人口は7億3500万人に、難民数も1億人を超えたといわれています。戦争と貧困をなくすために、日本がとるべき道が厳しく問われています。中国脅威、「台湾有事」が喧伝され、防衛費は倍増、「専守防衛」は事実上放棄、自衛隊ミサイル基地が全国で次々と配備され、大規模な日米合同軍事演習も行われています。その一方で、異常な円安、物価高のなかで国民生活や経営は圧迫されています。財政難を理由に社会保障の後退が進み、地域経済は厳しく、農山村は存続の淵においやられています。戦争への不安や生活苦からの打開を求める国民の願いに、政府も、また与野党の政党も応えられず、国民の政治不信はますます深まっている状況です。住民の生活と福祉に密着している地方・自治体から、国の政治を変えていかなければならないと思います。

今年の全国地方議員交流研修会は、「二度と戦場にさせない」と平和を希求する県民意思が強く示されている沖縄県で開催します。沖縄県は県独自の地域・平和外交を推進し、アジアとの経済交流による地域経済の発展とアジアの平和への展望を模索しています。一日目は、玉城デニー・沖縄県知事の基調講演のほか、各方面の特別報告での研修、二日目は5つの分科会での研修・討論を行います。昨年からは「食料自給の確立を求める自治体議員連盟」、「日中不再戦自治体議員の会」をさらに発展させるなど、今後の連携と行動についても話しあいます。三日目は沖縄戦の戦跡めぐりと米軍基地・辺野古基地建設の視察を行います。

沖縄現地の自治体議員のみなさんが受け入れを準備されています。全国の党派をこえた自治体議員同士の研修・交流を深め、平和と国民生活、地域主権を守る運動を前進させましょう。みなさまの積極的なご参加をお待ちしております。

2日目: 1月30日 (木) 9:30-16:00 (9:00開場) 会場: 沖縄県市町村自治会館 那覇市旭町116-37 Tel. 098-862-8181

分科会 9:30-13:00

● 第1分科会 日中不再戦 自治体・議員の役割

問題提起: 羽場 久美子 さん(青山学院大学名誉教授)

沖縄県の平和・地域外交の実践/全国の米軍、自衛隊基地強化の実態を知る/日中不再戦の自治体議員のネットワークを

● 第2分科会 農業・農村を守り、食料自給を確立するために

問題提起: 鈴木 宣弘 さん(東京大学大学院教授)

「全国各自治体での実践、世論喚起のために」(オンライン)

● 第3分科会 岐路に立つ日本の社会保障 地域のケアをどう支えるか

問題提起: 伊藤 周平 さん(鹿児島大学教授)

● 第4分科会 「こども計画策定」にあたって こどもの貧困の解消へ

問題提起: 山内 優子 さん(沖縄子どもの貧困解消ネットワーク共同代表)
「沖縄の子どもの貧困から見えてくるもの」

問題提起: 木本 邦広 さん(沖縄県教職員組合 委員長)
「教員の働き方改革について」

● 第5分科会 防災・復興、原発問題を考える 地域主体の再生へ

事例報告: 能登半島地震から10か月の現状

問題提起: 小口 幸人 さん(南山法律事務所弁護士)
「支援制度から災害への備えを考える」

全体会 14:00-16:00

● 各分科会報告 ● 討論、アピール採択 ● まとめ・閉会

3日目: 1月31日 (金)

オプション沖縄現地フィールドワーク (※参加費別)

Aコース: 沖縄戦をたどる/Bコース: 米軍基地と辺野古現地視察

各会場へのアクセス

● 琉球新報ホール

ゆいレール 「県庁前駅」から徒歩3分

バス 「県庁北口」バス停下車
徒歩2分

● 沖縄県青年会館

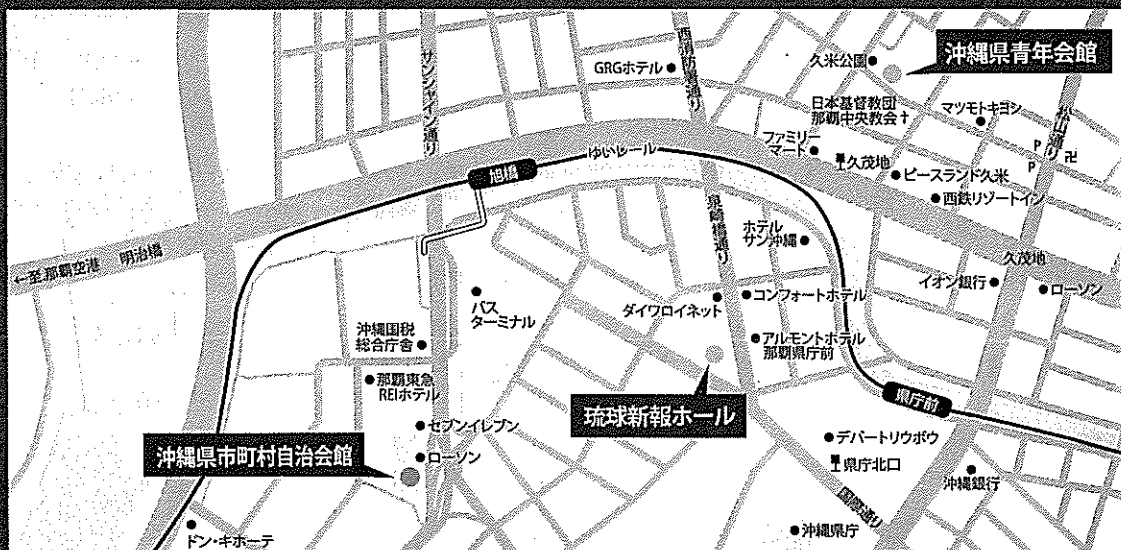
ゆいレール 「県庁前駅」から徒歩5分

バス 「久茂地」バス停下車
徒歩2分

● 沖縄県市町村自治会館

ゆいレール 「旭橋駅」から陸橋直結徒歩3分

バス 「那覇バスターミナル」下車
徒歩3分



代表者



支 出 書

決定日：令和7年1月27日

支 出 金 額	203円
支 出 科 目	事務費
支 出 先	みらい久留米議員団 石田 眞一郎
支 出 年 月 日	令和7年1月27日

摘 要

振込手数料として（1月31日（金）沖縄現地フィールドワーク分）

日時：令和7年1月29日（水）～1月31日（金）

場所：沖縄県那覇市

主催：第20回全国地方議員交流研修会実行委員会

内容：第20回全国地方議員交流研修会 in 沖縄

1月29日（水）

◇記念講演

沖縄、日本を再び戦場にさせてならない

◇問題提起

- ・欧米 G7 からグローバルサウスの時代へ、われわれはどうするか
- ・食料自給向上のための提言

◇特別報告

- ・米軍基地・自衛隊基地に翻弄される沖縄
- ・日中不再戦 九州自治体議員の会
- ・食料自給の確立を求める自治体議員連盟

◇基調提案

1月30日（木）

◇分科会 日中不再戦 自治体・議員の役割

◇全体会

1月31日（金）

◇沖縄現地フィールドワーク 沖縄をたどる

参加議員：石田 眞一郎

請 求 書

			¥	2	0	3
--	--	--	---	---	---	---

ただし、振込手数料として
上記の金額を請求いたします。

令和7年1月27日

みらい久留米議員団
代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団
氏 名 石田 眞一郎

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和7年1月27日

みらい久留米議員団
代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団
氏 名 石田 眞一郎



領 収 証

2025 年 1 月 27 日

久留米市議会 みらい久留米議員団
石田 眞一郎 様

一金 ￥4,000 円

第 20 回全国地方議員交流研修会 第 3 日 (2025 年 1 月 31 日)
沖縄現地フィールドワーク参加費 (昼食代含む)
として
上記まさに領収しました。

全国地方議員交流研修会実行委員会
事務局 会計担当

〒212-0011 川崎市幸区幸町 4 の 8 青柳ビル 2 F
TEL 090(8588)8307 FAX 044(541)2066

00

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座 記号 番号	[Redacted]							
加入者 氏名	広範な国民連合							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
					4	0	0	0
ご 依頼 人	おなまえ 久留米市議会 みらい久留米議員団 石田 眞一郎 様							
料 金	(消費税込み)		203 円		日 附 印			
備 考	現金扱		内税10%18円 07-01-27 T501000111 2730 ユウチヨ (74174) N94270001					

この受領証は、大切に保管してください。

原本は、研修会事務局に添付

第20回全国地方議員交流研修会
フィールドワーク参加費納入のお願い

石田 眞一郎 様 44

寒中お見舞い申し上げます。

この度は第20回全国地方議員交流研修会への参加お申込み
ありがとうございました。

参加費等の前納につきましてはご協力いただきありがとうございました。

度々のお願いで誠に恐縮ですが、フィールドワーク参加費が
4000円と決まりましたので、同封の郵便振替用紙にて納入
をお願いします。

今回は参加者多数につき、どうしても開催初日の受付で金銭
及び領収証の授受を行うと大混乱が予想されます。是非とも前
納にご協力をお願いします。

寒さ厳しき折、どうかご自愛下さい。

2025年1月21日

第20回全国地方議員交流研修会 全国事務局

携帯 090-8588-8307 Eメール giin@kokuminrengo.net

1月31日(金) 第20回全国地方議員交流研修会

沖縄現地フィールドワークのコース概要

(各バスに基地問題等に精通しているガイドがついて最近の基地をめぐる情勢など説明しながら移動します)

Aコース 沖縄戦をたどる

大型バス1台 責任者 糸数貴子・那覇市議会議員

県議会議会棟前 8:30 集合 9:00 出発

↓

平和の礎、平和資料館、ひめゆりの塔他

↓

昼食(食堂)

↓

午後2時那覇空港着 → 那覇市内
(希望者のみ)

Bコース 米軍基地と辺野古現地視察

大型バス4台 責任者 山内末子・沖縄県議会議員

(先着順に順次、受付でチェックして出発します)

県議会議会棟前 8:00 集合 8:30 出発

↓

10:30 久志駐車場 テント小屋前(辺野古キャンプゲート)等

↓

昼食(弁当 バス車中)

↓

午後2時那覇空港着

第20回全国地方議員交流研修会参加申込書

2024年 / 月 / 日

ふりがな 氏 名	いしだ しんいちろう 石田 真一郎	参加種別	(議員) 一般
職業・肩書き (一般参加の)		(自治体名)	(久留米市) 議会議員
		議員任期	令和9年5月まで
所属委員会	建設委員会	会派名	みらい久留米議員団
住 所	〒830-8300 久留米市城南町15番地3		
F A X	0942-30-9700	電 話	0942-30-9305
Eメールアドレス	gikoi@city.kurume.lg.jp		

以下の選択肢に○をつけてください

2025年1月 【第1日】29日(水) 全体会	☒ 出席 ☐ 欠席	
名 刺 交 換 会	出席 ☒ 欠席	
【第2日】30日(木) 分科会	☒ 出席 ☐ 欠席	
分 科 会 第1希望する分科会 に○印を第2希望には △印をお願いします	第1○日中不再戦 自治体・議員の役割 第2 農業・農村を守り、食料自給を確立するために 第3 岐路に立つ日本の社会保障 地域のケアをどう支えるか 第4△「こども計画策定」にあたって こどもの貧困の解消へ 第5 防災・復興、原発問題を考える 地域主体の再生へ	
【第2日】30日(木) 全体会	☒ 出席 ☐ 欠席	
【第2日】30日(木) 昼食弁当	注文する ☒ 不要	
【第3日】31日(金) オプション 現地フィールドワーク	☒ 参加 ☐ 不参加	a 沖縄戦をたどる b 米軍基地と辺野古現地視察

▼ 申込み方法 FAX→044-541-2066

郵 送→〒212-0011 川崎市幸区幸町4-8 青柳ビル2F

第20回全国地方議員交流研修会実行委員会全国事務局

メール→giin@kokuminrengo.net

電話090-8588-8307

右のQRコードまたは下記のURLからも申し込めます。

<https://req.qubo.jp/kokuminrengo/form/E12hXg9Q>

(※申込用紙が足りない場合はコピーをお願いします。)

参加に変更



別紙

確認表

発送No.83

氏 名 (ふりがな)		石田 真一郎 様 (いしだ / しんいちろう)	
肩書		久留米市議会議員	
2025年1月 【第1日】29日(水) 全体会		出席	
名 刺 交 換 会		欠席	
【第2日】30日(木) 分科会		出席	
分 科 会	第1希望	第1分科会 日中不再戦 自治体・議員の役割	
	第2希望	第4分科会 「こども計画策定」にあたって こどもの貧困の解消へ	
【第2日】30日(木) 全体会		出席	
【第2日】30日(木) 昼食弁当			
【第3日】31日(金) オプション 現地フィールドワーク		参加しない	変更 参加 〇 沖縄県をたどる
参加費等 未 納			
参加費		15,000 円	
名刺交換会費		円	
弁当代		円	
合計		15,000 円	

全国地方議員交流研修会 in 沖縄

〔延期のお知らせ〕 ※ 予想される総選挙との関係で前回ご案内の開催日を10月29日(火)から2025年1月29日(水)へと3カ月延期致しました。

2025年
1月 29日 水

全体会 13:00—17:30
12:00開場 (12:30受付)

琉球新報ホール

那覇市泉崎1丁目10番3号 Tel.098-865-5256

名刺交換会 18:00—19:30
※ 希望者のみ 参加費別途6,000円

沖縄県青年会館

沖縄県那覇市久米2-15-23 Tel.098-864-1780

2日目

30日 木

分科会 9:30—13:00
9:00開場

全体会 14:00—16:00

沖縄県市町村自治会館

沖縄県那覇市旭町116-37 Tel.098-862-8181

3日目

31日 金

9:00出発
15:00頃終了予定

オプション

沖縄現地フィールドワーク

※ 希望者のみ 参加費別途

Aコース: 沖縄戦をたどる

Bコース: 米軍基地と辺野古
現地視察

1日目: 1月29日(水)

- 開会挨拶
- 来賓・各界からのご挨拶
- 記念講演
「沖縄、日本を再び戦場にさせてはならない」
玉城 デニー 沖縄県知事
- 問題提起
「欧米G7からグローバルサウスの時代へ
われわれはどうするか?」
羽場 久美子 さん (青山学院大学名誉教授)



- 「食料自給向上のための提言」(オンライン)
鈴木 宣弘 さん (東京大学院教授)



- 特別報告
○「米軍基地・自衛隊基地に翻弄される沖縄」
三上 智恵さん (映画監督)



- 日中不再戦 九州自治体議員の会
- 食料自給の確立を求める自治体議員連盟 他
- 基調提案 実行委員会



沖縄県平和祈念公園「平和の礎」／「さざなみの池 (平和の火)」
沖縄県糸満市摩文仁444

中央の噴水から「さざなみの池」に流れ落ちる水は波紋をつくり、刻銘板まで放射状に広がっていくようデザインされています。その波は「平和の波」となって世界中に広がっていくようにとの願いが込められています。「平和の火」は、沖縄戦最初の米軍上陸地である阿嘉島で採取した火と、被爆地：広島・長崎からいただいた火を合わせたもので、慰霊の日などに灯されます。

参加費

都道府県市区議会議員 15,000円 / 町村議会議員 5,000円 / 一般 1,000円 / 大学生・高校生以下 無料
別途希望者のみ ※名刺交換会費 +6,000円 ※2日目の弁当代(お茶付き) +1,000円
※フィールドワーク参加費 実費 (おおよそ3,000~4,000円)

申込方法

- 第20回全国地方議員交流研修会 下記webサイトの専用申込みフォームからお申込みください。
<https://req.qubo.jp/kokuminrengo/form/E12hXg9Q> 右のQRコードからも申し込めます。
- FAXでのお申込みは、FAX申込み用紙をダウンロード、印刷してお申込みください。
- 申込み用紙の郵送をご希望の方は、下記事務局までご連絡ください。



第1次締切 12月20日

問合せ

全国実行委員会事務局 自主・平和・民主のための広範な国民連合全国事務局
〒212-0011 川崎市幸区幸町4-8 青柳ビル2F
TEL. 090-8588-8307 (担当: ■■■) E-mail: giin@kokuminrengo.net FAX. 044-541-2066

主催: 第20回 全国地方議員交流研修会実行委員会

共同代表: 北口 雄幸 (北海道議会議員) 藤本 眞利子 (和歌山県議会議員) 山内 末子 (沖縄県議会議員)



第20回 全国地方議員交流研修会のご案内

世界の変化は明瞭となっています。これまで世界を支配してきた欧米の「先進国」が衰退し、中国、インドなどこれまで抑圧されてきたグローバルサウスの国々に世界経済と政治の重心が移っています。

ロシア・ウクライナ戦争から2年半が経ち、イスラエル・パレスチナ戦争も停戦にいたらず莫大な犠牲が出続けています。世界の格差は拡大して飢餓人口は7億3500万人に、難民数も1億人を超えたといわれています。戦争と貧困をなくすために、日本がとるべき道が厳しく問われています。中国脅威、「台湾有事」が喧伝され、防衛費は倍増、「専守防衛」は事実上放棄、自衛隊ミサイル基地が全国で次々と配備され、大規模な日米合同軍事演習も行われています。その一方で、異常な円安、物価高のなかで国民生活や経営は圧迫されています。財政難を理由に社会保障の後退が進み、地域経済は厳しく、農山村は存続の淵においやられています。戦争への不安や生活苦からの打開を求める国民の願いに、政府も、また与野党の政党も応えられず、国民の政治不信はますます深まっている状況です。住民の生活と福祉に密着している地方・自治体から、国の政治を変えていかなければならないと思います。

今年の全国地方議員交流研修会は、「二度と戦場にさせない」と平和を希求する県民意思が強く示されている沖縄県で開催します。沖縄県は県独自の地域・平和外交を推進し、アジアとの経済交流による地域経済の発展とアジアの平和への展望を模索しています。一日目は、玉城デニー・沖縄県知事の基調講演のほか、各方面の特別報告での研修、二日目は5つの分科会での研修・討論を行います。昨年からは「食料自給の確立を求める自治体議員連盟」、「日中不再戦自治体議員の会」をさらに発展させるなど、今後の連携と行動についても話しあいます。三日目は沖縄戦の戦跡めぐりと米軍基地・辺野古基地建設の視察を行います。

沖縄現地の自治体議員のみなさんが受け入れを準備されています。全国の党派をこえた自治体議員同士の研修・交流を深め、平和と国民生活、地域主権を守る運動を前進させましょう。みなさまの積極的なご参加をお待ちしております。

2日目: 1月30日 (木) 9:30-16:00 (9:00開場) 会場: **沖縄県市町村自治会館** 那覇市旭町116-37 Tel. 098-862-8181

分科会 9:30-13:00

● 第1分科会 日中不再戦 自治体・議員の役割

問題提起: 羽場 久美子 さん(青山学院大学名誉教授)

沖縄県の平和・地域外交の実践/全国の米軍、自衛隊基地強化の実態を知る/日中不再戦の自治体議員のネットワークを

● 第2分科会 農業・農村を守り、食料自給を確立するために

問題提起: 鈴木 宣弘 さん(東京大学大学院教授)

「全国各自治体での実践、世論喚起のために」(オンライン)

● 第3分科会 岐路に立つ日本の社会保障 地域のケアをどう支えるか

問題提起: 伊藤 周平 さん(鹿児島大学教授)

● 第4分科会 「こども計画策定」にあたって こどもの貧困の解消へ

問題提起: 山内 優子 さん(沖縄子どもの貧困解消ネットワーク共同代表)
「沖縄の子どもの貧困から見えてくるもの」

問題提起: 木本 邦広 さん(沖縄県教職員組合 委員長)
「教員の働き方改革について」

● 第5分科会 防災・復興、原発問題を考える 地域主体の再生へ

事例報告: 能登半島地震から10か月の現状

問題提起: 小口 幸人 さん(南山法律事務所弁護士)
「支援制度から災害への備えを考える」

全体会 14:00-16:00

● 各分科会報告 ● 討論、アピール採択 ● まとめ・閉会

3日目: 1月31日 (金)

オプション沖縄現地フィールドワーク (※参加費別)

Aコース: 沖縄戦をたどる/Bコース: 米軍基地と辺野古現地視察

各会場へのアクセス

● 琉球新報ホール

ゆいレール 「県庁前駅」から徒歩3分

バス 「県庁北口」バス停下車
徒歩2分

● 沖縄県青年会館

ゆいレール 「県庁前駅」から徒歩5分

バス 「久茂地」バス停下車
徒歩2分

● 沖縄県市町村自治会館

ゆいレール 「旭橋駅」から陸橋直結徒歩3分

バス 「那覇バスターミナル」下車
徒歩3分

